

別記第1号様式(第7関係)

## 会 議 録

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 附属機関又は<br>会議体の名称 | 平成 29 年度 豊島区新型インフルエンザ等対策推進協議会   |  |
| 事務局 (担当課)        | 地域保健課   |  |
| 開 催 日 時          | 平成 30 年 2 月 26 日 (月) 午後 8 時 00 分～午後 9 時 10 分  |  |
| 開 催 場 所          | 池袋保健所 3F 講堂   |  |
| 議 題              | <p>1. 委員紹介<br/> (1) 会長のあいさつ</p> <p>2. 議事<br/> (1) 住民接種マニュアル (案) について<br/> (2) 平成 29 年度新型インフルエンザ等対策訓練実施報告<br/> (3) 医療資器材備蓄状況<br/> (4) 東京都感染症地域医療体制ブロック協議会<br/> (5) 新型インフルエンザ等対策推進に関する今後の課題</p> <p>3. その他<br/> (1) 特定接種登録システムについて<br/> (2) 最近のインフルエンザ発生の動向について<br/> (3) 会議の公開について</p> |  |
| 公開の<br>可否        | 会 議   | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開      傍聴人数 0 人 |
|                  |   | 非公開・一部非公開の場合は、その理由   |
|                  | 会 議 録   | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開               |
|                  |   | 非公開・一部非公開の場合は、その理由   |

|     |     |   |
|-----|-----|---|
| 出席者 | 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都保健医療公社 豊島病院感染症内科院長 足立 拓也</li> <li>・山口病院 院長 田口 享子</li> <li>・(欠) 東京都立大塚病院看護師長 佐藤 香理奈</li> <li>・(欠) 豊島区医師会理事 西野 多聞</li> <li>・(欠) 豊島区医師会理事 北堀 和男</li> <li>・豊島区医師会公衆衛生部委員長 湊 通嘉</li> <li>・(欠) 豊島区歯科医師会専務理事 高田 靖</li> <li>・豊島区薬剤師会理事 内山 賢一</li> <li>・(代) 池袋警察署警備主任 戸川 雅孝</li> <li>・巣鴨警察署警備課長 清水 敏行</li> <li>・(代) 目白警察署警備係長 片岡 茂樹</li> <li>・豊島消防署警防課長 植松 秀喜</li> <li>・池袋消防署警防課長 安藤 正樹</li> <li>・池袋保健所長 佐藤 壽志子</li> <li>・健康担当部長 常松 洋介</li> <li>・(欠) 防災危機管理課長 樫原 猛</li> <li>・危機管理担当課長 長澤 義彦</li> <li>・(欠) 治安対策担当課長 村田 泰一</li> <li>・生活衛生課長 栗原 せい子</li> <li>・健康推進課長 石丸 雄二</li> <li>・長崎健康相談所長 荒井 和子</li> </ul> |
|     | 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域保健課担当係長 (管理G) 【他 1 名】</li> <li>・健康推進課担当係長 (管理G)</li> <li>・健康推進課担当係長 (感染症G) 【他 2 名】</li> <li>・健康推進課担当係長 (医務G)</li> </ul>   |

## 審 議 経 過

### 1. 委員紹介

#### (1) 会長のあいさつ

#### (2) 委員自己紹介

### 2. 議事

#### (1) 住民接種マニュアル（案）について

資料：豊島区初動対応マニュアル、住民接種マニュアル（案）、参考様式（優先接種対象者証明書、接種済証）

区 住民接種の形態、接種対象者、接種順位、接種スケジュール、地域集団接種（保健所での接種の追加）、優先接種対象者証明書、接種済証の説明

#### (2) 平成 29 年度新型インフルエンザ等対策訓練実施報告

##### ①住民接種訓練

資料：平成 29 年度新型インフルエンザ等対策訓練実施報告

区 住民接種訓練の概要説明

委員 はじめに、訓練の内容が集団接種で受けることができなかった人が対象だということを初めて知った。想定として、死亡率が高いインフルエンザが流行しているため、診療としては早くワクチンを打ちたいのでトラブルが多々想定される。

受付については、予約をしていない人を接種すべきではない。予約なしでも接種できるといった間違った情報が広まり、トラブルの元になるからである。予診票がない場合は、予約があればその場で予診票の項目を埋めていただき、対応可能かと考える。子どもについては、保護者がいない場合は接種を見合わせるべきである。受付での強引に接種を希望する区民がいることも想定されるので、その対応をきちんと検討すべきかと。

次に予診の段階では、体調不良であることが明らかな人は、すぐに帰宅してもらうべき。予診票のチェックについては、できるだけ必要最低限に項目を減らすことが必要である。

診察については、診察をしながら副作用の説明をし、署名、接種の流れであったが、一人ひとりその対応では到底間に合わない。副作用に関してはあらかじめ読んでいただく。最後に医師による接種の許可の箇所が大切である。また、予診票について

気になるところは事前に赤チェックを入れる。診察について基本的に問診、視診で確認する。必要な方のみ、聴診を追加する。また、細かいことではあるが、接種の際にアルコールでかぶれる人もいるため、生理食塩水等の対応を講じる。気になる部分では、バイアルから吸って接種するため、接続部分をしっかり確認し、液漏れを防ぎたい。

接種後の観察時間 30 分については、接種会場の広さも考慮し状況に応じて対応する。

副反応については、血管迷走神経反射が想定されるので患者を寝かせておく等対応する。そしてアナフィラキシーが起こった場合は、医師と看護師が付きっきりになり状況が厳しくなる。準備として、最低限の酸素と緊急薬剤等で対応しつつ、救急隊の出動を要請することとなる。また、接種会場の周辺にご協力を頂ける医療機関があれば、接種に伴って具合が悪くなった人の受け入れをお願いする必要もある。最初に戻るが、これは非常事態であるということでワクチンは奪い合いになるかと。是非、警察の方々に接種会場でのトラブルの対応をお願いしたい。

区 今回の訓練について、あくまで国が提示している流れに沿って実施し、部分部分で流れが現実的かどうか等について経験してみようということで実施した。今後も診察等の部分に関して東京都と相談してマニュアルに落とし込めたらと考えている。

委員 住民接種について時間あたりどの程度の人数をさばけるか。訓練ではどうだったか。

区 住民役 17 名に対して、医師 2 名対応で約 1 時間程度所要した。しかし、1 例 1 例時間をかけすぎていたため、より迅速に対応する必要がある。

## ②医療体制訓練

資料：平成 29 年度新型インフルエンザ等対策訓練実施報告、初動対応マニュアル P21,22

区 医療体制訓練の概要説明

委員 医師会としては、患者から区に電話するというよりは、近医に受診するケースを想定している。その後の流れについては医師会である程度検討している。まずは、患者に院内待機をしてもらい、結果が判明するまでは新型インフルエンザとして対応しなくてはならない。そこで居合わせた患者、接触したスタッフ、翌日以降の診療など多くの問題が浮上している。そこに関しては国で決めるかと思うが、形としてある程度固まっている。細かいところを今後詰めていきたい。

区 訓練を通じて、保健所と大塚病院とで課題が見つかった。次年度以降、より実践的な訓練にしていきたい。

**(3) 医療資器材備蓄状況**

資料：医療資器材備蓄状況

区 医療資器材の備蓄状況、通常業務での利用等の説明

**(4) 東京都感染症地域医療体制ブロック協議会報告**

資料：東京都感染症地域医療体制ブロック協議会報告

区 抗インフルエンザ薬の備蓄方針の変更、豊島区としての課題を説明

**(5) 新型インフルエンザ等対策推進に関する今後の課題**

資料：新型インフルエンザ等対策推進に関する今後の課題

区 訓練の予定、医療体制の強化、マニュアルの改訂、外国人対応について説明

区 訓練についてより精度を高めていきたい。そして患者の搬送についても是非、消防と協力して連携を図っていければと思う。また、2020年のオリンピックに向けて、2018,2019年としっかりと準備していきたい。

**3. その他****(1) 特定接種登録システムについて**

区 平成25年度から31年度までの特定接種の手続き状況について説明

**(2) 最近のインフルエンザ発生の動向について**

資料：最近のインフルエンザ発生の動向について

区 今シーズンのインフルエンザの流行状況、鳥インフルエンザの発生状況の説明

委員 訓練等実施して問題点等浮かび上がって、とても参考になった。実際のところ、警察側として新型インフルエンザが発生した場合どのような問題が発生するかは分からない。もちろんトラブルがあれば協力したいが、他の事柄で問題があった際にど

こまで対応できるかを想定して検討していく。

委員 インフルエンザが流行した際に、119 番通報がくることは当然想定している。その際に、渡航歴を確認するなど基本的な事項は定めている。また、予防接種時のアナフィラキシーショックの対応については、三次救急対応ということで決めているため、直ちに連絡していただければと思う。

### (3) 会議の公開について

資料：会議の公開について

### 閉会のあいさつ

委員 非常に多くの患者がでることを想定し、予防接種についても多くの対象者を接種しなければならない。各関係機関が協力して、この緊急事態に対応していきたい。

※ 審議経過の記載が2頁以上にわたる場合は、右肩にNo.を付す。

|          |  |
|----------|--|
| 提出された資料等 | <ul style="list-style-type: none"><li>・住民接種マニュアル（案）について</li><li>・平成 29 年度新型インフルエンザ等対策訓練実施報告</li><li>・医療資器材備蓄状況</li><li>・東京都感染症地域医療体制ブロック協議会報告</li><li>・新型インフルエンザ等対策推進に関する今後の課題</li><li>・最近のインフルエンザ発生の動向について</li><li>・会議の公開について</li></ul> |
|----------|--|